

クラスだより こひつじ2組 9月号

楽しい夏休みが終わり、2学期が始まりました。ドキドキ不安なお友達もいましたが、お友達と久々の再会に飛び上がったたり抱き合って喜んだり、少し恥ずかしそうに話し始めたりしていた初日でした。上靴を履くと「なんかきつくなって」という声も聞かれました。夏休みの間に身体も大きくなり、ご家族やお友達との楽しい経験のなかで気持ちも頼もしくなったように感じました。

幼稚園では、早速、リレーやパラバルーンの取り組みが始まりました。「どんな運動会にしたいかな？」とお話すると、「かっこいいところ見てもらいたい！」「楽しいのがいい」「みんなで頑張りたい」などの声と共に「リレー転んだら嫌やな」「恥ずかしいな～」などの不安の声も聞かれました。みんなと一緒に頑張れる！楽しめる！そんな経験になるようにみんなで取り組んでいきたいと思っています。

泥んこ遊び

フリー参観の日に泥んこ遊びをしました。半袖・半パンでやる気満々の担任とは違い「やりたくない」と消極的な子どもたちでしたが、外に出るとバケツにいっぱい水を汲んできて、ニヤリと笑いながら思いっきり担任へ泥と水の総攻撃!!

結局は、泥もいっぱいつきながらワイワイ・キャーキャー言いながら遊んだり、泥のお風呂にどっぷり浸かって泥の感触を味わったり、静かにお団子を作る子どもたちもいました。「嫌だ」と言いながらもいつも、楽しい雰囲気の流れていく2組さんらしい泥んこ遊びでした。

保護者の皆様も一緒に楽しんでいただけて子どもたちも大喜びでした。泥んこ後のお手紙もありありがとうございました。



リレーの取り組みが始まりました

初めてのリレーでは、リレーの円の中を横断したり、バトンを渡さずに走り続けたり、恥ずかしくてキョロキョロしながら走ったり、遠くの方まで大回りしたり、順番がわからなくなったり・・・と、わからないだらけのスタートでした。そんな中、ドキドキして走れないお友達がありました。

そこでそのAくんの話をきいてみることにしました。

みんな「鬼ごっこあんなに速いのになにが嫌なん?」Aくん「鬼ごっこは好きやけど、リレーは恥ずかしい・・・」でも、どうにかして『全員でリレーがしたい!』と考えるこひつじ2組さん。Bちゃん「そうや!じゃー鬼ごっこリレーみんなであつたらいいんちゃう?」みんな「なんか、面白そう!」とみんなで園庭へ飛び出て早速鬼ごっこリレーが始まり「楽しかった～」とAくん。しかし、その後のリレーではやっぱり恥ずかしくて走ることはできませんでした。ですが、仲良しのお友達と秘密の特訓をしたり、「恥ずかしいから1番に走りたい」と思いを伝え、それをみんなに認めてもらったことで、**27人全員でリレーを走る**というスタートをきることができました。

その後・・・『2チームとも強くなるには?』

子「速い人を分けた方がいい!」担任「速いかどうか?何でわかるの?」子「体重計?」という声も(笑)みんなで考えて「競争してみよう!」と言うことになりました。

初めての3クラス対抗のリレーでは、途中1位になったり3位になったりしながらの結果はAチームが3位、Bチームが2位になり、悔しそうな表情の2組の子どもたちでした。

運動会当日までいろんな思いに直面し、悔しいことも嬉しいことも経験し、簡単には乗り越えられないことが沢山ありますが、みんなで力を合わせて取り組んでいます。

みんなで考えた鬼ごっこリレー!
楽しい～!!



初めての3クラスでの対抗戦! クラス
するのは違い緊張の表情でした!!

敬老の日に向けて お手紙を書きました

いつも、自分のことを大切に思ってくれているおじいちゃん・おばあちゃんにお手紙を書きました。「字は書けへん」「なんて書いたらいいの?」と最初は難しく考えて書き出せないお友達もいましたが、夏休みの思い出を聞いているうちに書くことが浮かんたり、絵を一生懸命書き始める子どもたちでした。

「字は書けないから先生のなぞるわ」と、どんな思いを伝えたいかを教えてくれて、担任の下書きを丁寧にぞったり、おうえお表を真剣に見ながら自分で書きたいと頑張る子もいました。

お手紙を出すのも初めてで「なんでこのシール(切手)貼るの?」と不思議な表情をしていました。

ひとりひとり、大切な手紙をポストへ投函しました。

本当に手紙が届くのかな?と楽しみにしている子どもたちです。



今月の讃美歌・歌

♪よろこび ひろげよう
♪フレフレ ぼくらのくみ



クラスの取り組み
運動会に向けて...

- ・パラバルーンではクラス皆が力を合わせて表現できるように日々励んでいます。
- ・リレーでは、子どもたち主体で意見を出し合いグループと順番を決めています。